

群馬県相談支援専門員協会
令和6年度 第2回定例会【分散会】報告

日 時： 令和6年12月26日（木） 19：00～21：00

場 所： 太田会場（生活介護事業所 まあぶる）

高崎会場（さわらび医療福祉センター 浜川こどもとおとなサポート Section ）

吉岡会場（田中病院 よしおか館）

テーマ：「相談員とサビ管・児発管～より良い支援のための作戦会議！」

内 容： 前半は米田理事長より、個別支援計画交付の目的や相談支援専門員とサビ管・児発管との連携等のポイントについてお話を聞きました。

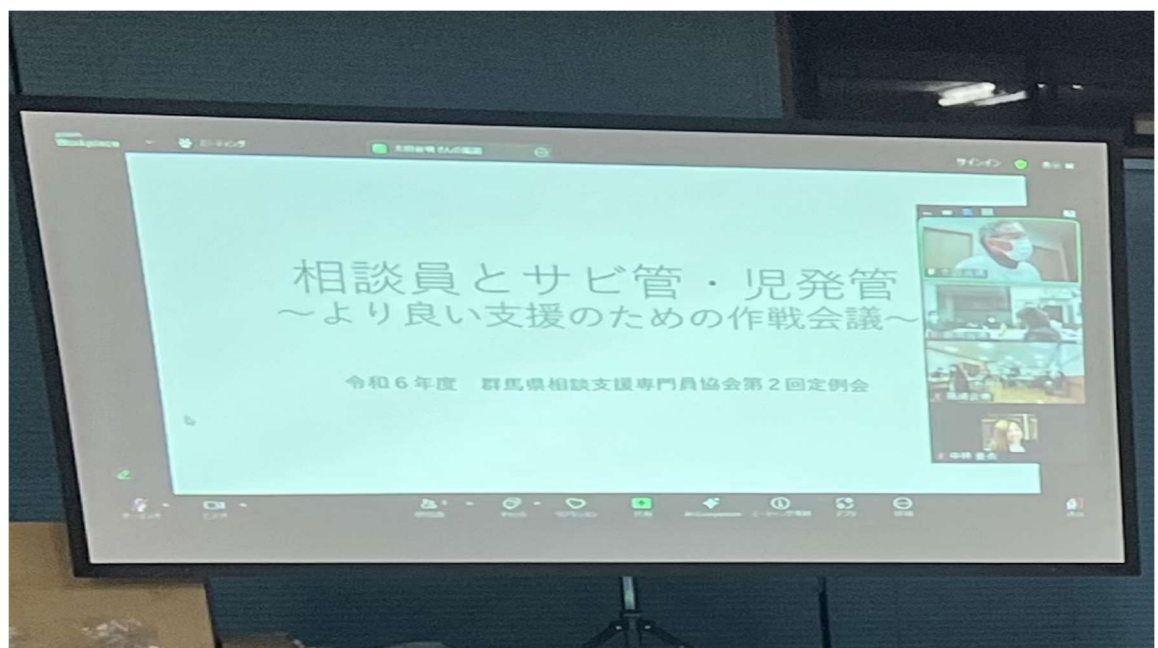
○個別支援計画は保管するために貰う訳でない。本人の意思を汲み取れているか相談員とサビ管・児発管でお互い確認、見比べる機会としたり、計画をどう活かしていくかという視点が大事。

○モニタリング結果についても連携を図るためには相互に交付することが望ましい。

○インクルージョンに配慮した支援や計画に繋げていく視点も大事。また福祉のみならず、地域や企業等、幅広い関係者と連携が必要となる。

○福祉分野である相談員やサビ管・児発管では意見は違っても同じ方向を向いて支援する必要がある。そのためにも普段の業務から連携が必要。

他にも勉強となる話が沢山ありましたが、特に印象に残った内容をピックアップし紹介させて頂きました。また、今回の米田理事長のお話を聞きながら普段の業務の中でできていないことに気付かされたり……。個別支援計画のやり取りの意義等、とても勉強になる内容でした。



★後半は分散会ということで会場ごとに分かれ、活発な情報交換を行いました。

【太田会場：参加者 18 名、内：相談員 10 名、サビ管・児発管 8 名】

- ・普段から相談員とサビ管・児発管が連携や意見交換ができると良い。
- ・利用者や家族と信頼関係を構築し、家族も支援チームとして支援体制を作っていくことも大事。
- ・桐生、太田地域はなぜ相談員が少ないんだろう？
⇒相談員のイメージが激務。報酬が低いからでは、、、。
- ・個別支援計画を渡そうとしたら相談員から「まだいいです」と言われてしまうことがあった。
- ・個別支援計画や本計画等の渡す時期や渡し方について情報共有した。
- ・教育との連携やインクルーシブに向けどうしていけばよいか等について話し合った。



【高崎会場：参加者 20 名、内：相談員 14 名、サビ管・児発管 6 名】

- ・個別支援計画のやり取りについて煩雑になると大変さが増すため、お互い負担にならないようにやり取りができると良い。
- ・サービス等利用計画⇒個別支援計画の流れだと思うが、担当者会議の際には個別支援計画ができていることもあった。制度を理解していくことも必要。
- ・相談支援事業所がモニタリングで訪問することに対して迷惑がられていないか？タイミングや滞在時間はどのくらいが良いのか？等について情報交換をして、お互いの事情を確認した。





【吉岡会場：参加者 8 名、内：相談員 6 名、サビ管・児発管 2 名】

- ・ 個別支援計画の渡し方についてモニタリング時や同じ法人であればデータでのやり取り、メールで貰うこともあるといった内容を共有。
- ・ 利用者さんと毎日会うサビ管と 1～6 ヶ月に 1 度しか会わない相談員では利用者さんの話す内容や知っている情報も違う。お互いの知らないことを知るためにも支援者間の連携は必要。
- ・ 本人や家族抜きで情報共有や会議を行った際にクレームに繋がることがあった。
⇒ 本人、家族との信頼関係の構築。情報共有や会議を行う際には事前に本人や家族へ説明を行い、同意を得る。どうしても本人や家族抜きでの情報共有や会議が必要な場合は関係支援者間で情報を留め、個人情報にも留意することが大事ではとの話が出た。
- ・ 個別支援計画を基にモニタリングを作成することもあり、情報としてとても助かる。一方で個別支援計画を書面で貰うことで用紙が増え、管理するのが大変な部分もある。良い管理の方法があると良い。



今回の定例会はサビ管・児発管の方々にも参加して頂くという初めての試みで開催しましたが、沢山の方が参加してくださり、活発な意見交換や情報共有を行う機会に繋がり、大変貴重な時間になったかなと思います。

定例会を通して改めて連携することの大切さを学ぶきっかけとなり、日頃からお互いの顔が見える関係の中で仕事を続け、意見は違えども同じ方向を見て支援していくことが利用者さんにとってより良い支援に繋がっていくと思いました！

また、協会としては今回のように日頃の相談業務を点検する機会やモチベーションを維持していけるような企画を考えていきたいと思いますので今後も定例会や研修会等に是非是非参加していただけると有難いです。

広報交流担当：君野・中林・高見澤